

## 鳥取市立修立小学校スマイル月間の取り組み（報告）

### ○ アセスアンケート（6月、11月実施）

アセスアンケートを実施し、その後、全児童に対して面談を行った。全職員で共通理解が必要な事例については、子どもを語る会で報告し合い、今後の対策を講じた。

校内不適応対策委員会、支援会議に挙げる児童をピックアップし、話し合いを行った。

### ○ にこにこ（いじめ未然防止）アンケート（毎月実施）

学校は楽しいか、心配なことはないか等々、5項目程度のアンケートをとり、いじめの実態がないかについて把握した。その後、訴えがあった児童や名前が挙がった児童については面談を行い、関係者会議を開いて今後の対策を話し合った。職員で組織を組み、複数で詳しい聞き取りを行うことで、迅速に子ども同士の思いが把握でき、早期解決につながった。

### ○ 人権教育参観日（6月17日）

各学年・学級で、人権に関する問題について公開学習をした。学活、道徳、総合的な学習を中心に、各学年に応じて考えさせたい事柄について学習を展開した。

人権教育講演会を開催し、本年度は、鳥の劇場の中島諒人氏を招き、「コミュニケーションの大切さを学ぼう！」という演題で講演をしていただいた。体験活動を交えた参加型の研修会を行ったことで、楽しみながら相手の立場や思いを考えることの大切さを学ぶいい機会となった。

### ○ 「つながる修立っ子ノート」

各学級でノートを順番に回し、学級で見られた思いやりのある行動や温かい心づかいを書きつづっている。校内放送で子どもたちの思いやりのある姿を紹介することで、いい姿が全校に広がっている。

### ○ 「すてきな修立っ子見つけたカード」の掲示

ミニレター形式で、友達や他学年の人に、お礼のメッセージや素敵なところを伝え合い、校内掲示をした。また、運営委員会がそれらを校内放送して全校へ広げた。その結果、紹介された子どもが自信を持ち、さらにいい姿になろうとする意欲が感じられた。

